

V. 夫婦の時間と夫婦関係満足度

夫と妻の家事・育児時間、趣味・娯楽・交際などの時間（以下、趣味時間と略記）の配分によって、夫婦関係満足度は異なるのだろうか。有配偶女性を対象に、平日の家事・育児時間、休日の家事・育児時間、趣味時間について、夫の時間÷妻の時間で夫婦間の時間の比を求め、「比の値が小さい」「比の値が中程度」「比の値が大きい」という3つのグループに分けて（注）、妻の夫婦関係満足度（詳細は前頁参照、ここでは5段階評価を「満足」5点～「不満」1点に変換して集計）をくらべた。

図表V-1に示すように、休日の家事時間については、夫の家事時間が長い場合、妻の趣味時間については夫と同程度、もしくは妻の方が長い場合、夫の趣味時間については、それが長時間ではない場合、妻の夫婦関係満足度は高くなっている。夫がただ家庭にいただけではなく、実質的な貢献をともなっていることが、妻からみた夫婦関係満足度にとって重要であることがわかる。

注：比の値は、夫の時間が相対的に多くなるほど大きくなる傾向をもつ。

グループ分けの基準は以下の通り。平日の家事・育児時間：0/0.01～0.29/0.3以上。休日の家事・育児時間：0～0.1/0.11～0.33/0.34以上。休日の趣味時間：0～1.08/1.09～2.0/2.1以上

図表 V-1 夫婦の生活時間の比率別 妻の夫婦関係満足度

